

常任委員会審議

総務

建設経済厚生

予算決算

上程された議案は、それぞれ所管の総務常任委員会、建設経済厚生常任委員会及び予算決算常任委員会に付託し、審議を行いました。

ふるさと納税

議案第 65 号 加西市ふるさと寄附条例の一部を改正する条例の制定について

問 寄附金が直接、事業に充当されることで、当初の計画にない新たな事業がふえていくのではないかと。

答 財源不足により総合計画やマニフェストにある事業を断念している部分もあり、本来実施すべき事業を実施したいと考えています。一方で基金にも積みながら、中長期的に実施すべき事業は基金を活用していきたいと考えます。

地域活性化拠点施設

議案第 67 号 加西市地域活性化拠点施設映像展示コンテンツ等製作業務委託契約の締結について

問 映像資料を DVD 等にして、教育の観点から副教材としての使用や、販売して収入を得るなどの工夫も必要ではないかと。

答 映像資料の著作権は加西市にあります。資料に含まれる他の出版社や戦史研究家の上谷氏からの提供資料は、拠点施設での使用を条件に著作権や利用許諾を得ています。それ以外の利用については、著作権を整理した上で協議しながら検討したいと考えます。

問 入場料についての考え方は。

答 鶴野に気軽に来ていただくことにより交流人口をふやし、地域や地域経済の活性化につなげていきたいと考えているため、今のところ無料の方向です。



議案第 68 号 加西市地域活性化拠点施設建設工事請負契約の締結について

問 紫電改に加えて、九七式艦上攻撃機のレプリカを展示することになった経緯、また、紫電改の上に九七艦攻をつり下げるといった配置について。

答 平成 28 年の地元住民とのワークショップにおける 2 機の復元に対する思いを発端に、地域活性化拠

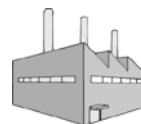
点施設検討委員会の議論の中で設置の方向性が生まれてきました。また、つり下げによる展示は、空に飛んでいくイメージを出したいということです。

産業団地

議案第 69 号 加西インター産業団地整備工事（1-2 工区）請負変更契約の締結について

問 進出企業の都合による工事変更について、なぜその費用を加西市が負担するのか。

答 1-2 工区は、先に進出企業を決定し、企業の意向に沿った形で造成するオーダーメイド方式として契約を交わしています。契約では、工事中の計画変更については協議の上進めるとしており、企業との交渉の中で、今回の増額変更を受けることになりました。



補正予算

議案第 70 号 令和 2 年度加西市一般会計補正予算（第 8 号）について

問 債務負担行為の九七式艦上攻撃機実物大模型製作業務委託 2,000 万円について。

答 財源は指定寄附によるもので、製作期間は 1 年半程度となる見込みです。途中の支払いはなく完成後の支払いとなるため、債務負担行為のみ計上しています。

問 加西市観光地等持続化給付金について。

答 国の持続化給付金及び加西市小規模事業持続支援金と重複しないことを前提条件に、予定する 20 社を対象に支給したいと考えています。

問 加西市新型コロナウイルス感染拡大防止中小企業者支援補助金の対象について。

答 対象となる経費は、マスク、消毒液、ウェットティッシュ等の資材費や、サーモグラフィ、非接触型体温計、空気清浄機等の備品、換気設備の導入工事等の改装・修繕費などで、引き続き、事業者が行う感染防止の取り組みに対して支援していきたいと考えます。

